

令和2年度第2回横須賀市スポーツ推進審議会（報告）

報 告 事 項

- 1 令和2年度スポーツ関係事業予定・・・1
- 2 横須賀市スポーツ推進計画の令和元年度の点検・評価結果について・・・2～10
- 3 特措法に基づく緊急事態宣言に伴う施設休止等方針について・・・11～14
- 4 横須賀市のスポーツニュースについて・・・15～18

令和2年度スポーツ関係事業予定

下線なし:スポーツ振興課関連事業 下線あり:保健体育課関連事業

月	日	事業名	会場	選手等参加者数	観客
4	12	三笠艦記念スポーツひのまるキッズ関東小学校柔道大会	横須賀市総合体育会館	中止	
	17~22	ANAウインドサーフィンワールドカップ	津久井浜海岸	中止	
	18	第69回横須賀市中学校総合体育大会 総合開会式	横須賀市総合体育会館	中止	
5	9	第45回横須賀市小学校児童相撲大会	横須賀市総合体育会館	中止	
	10	春季レクリエーション・スポーツフェスタ	横須賀市総合体育会館ほか	中止	
	下旬	BMXフリースタイルジャパンカップ	うみかぜ公園	中止	
6	13	中学校スポーツ技術講習会 (バドミントン)	横須賀市南体育会館	中止	
	26~28	第75回国民体育大会関東ブロック大会(体操)	横須賀市総合体育会館	中止	
	28	第10回ソフトバレーボール大会	横須賀市総合体育会館	中止	
7	12	第75回国民体育大会関東ブロック大会(サッカー)	リーフスタジアム	中止	
	26	第33回学区対抗児童ミニバスケットボール大会	横須賀市総合体育会館	中止	
		第61回学区対抗児童ソフトボール大会	不入斗公園野球場ほか	中止	
	1~3	第67回横須賀市少年野球大会	横須賀スタジアムほか	中止	
8	4	全国・関東大会出場選手激励会 (中学校)	横須賀市役所本庁舎 (正庁)	中止	
	17~20	全国女子中学生硬式野球選手権大会	横須賀スタジアムほか	中止	
	18	令和2年度全国少年少女銃剣道・短剣道錬成大会	横須賀市総合体育会館	中止	
	19	第51回全日本青年銃剣道大会	横須賀市総合体育会館	中止	
	20	第28回全日本銃剣道選手権	横須賀市総合体育会館	中止	
	21	第75回国民体育大会関東ブロック大会(銃剣道)	横須賀市総合体育会館	中止	
30	スポーツチャンバラ全日本選手権大会	横須賀市総合体育会館	中止		
9	6	第60回学区対抗成人ソフトボール大会	不入斗公園野球場ほか	中止	
		第60回学区対抗成人バレーボール大会	横須賀市総合体育会館	中止	
	18~21	3×3 JAPANツアー	市内公園施設	中止	
10	3	よこすかスポーツフェスタ2020	各体育会館ほか	中止	
		秋季レクリエーション・スポーツフェスタ	横須賀市南体育会館ほか	中止	
	10~11	第96回関東大学バスケットボールリーグ戦	横須賀市総合体育会館	中止	
11	17	横須賀市中学校駅伝競走大会	不入斗公園陸上競技場	408人	無観客
	3	第15回1万メートルプロムナード・ウォーク	ヴェルニー公園~横須賀美術館	中止	
	14	第52回横須賀市小学校児童陸上記録大会 (予備日15日)	不入斗公園陸上競技場	中止	
12	28	第38回横須賀市表現運動・ダンス発表会	横須賀市総合体育会館	中止	
	2	第54回横須賀市小学校児童ボール運動大会	市内小学校	中止	
	13	第75回市民駅伝競走大会	長井海の手公園 (ソレイユの丘)	中止	
	12	中学校スポーツ技術講習会 (サッカー)	横須賀リーフスタジアム	25人	—
1	5	運動部活動指導者研修講座	横須賀市役所本庁舎 (正庁)	71人	—
	15	第40回体力づくり実践研究発表大会	横須賀市役所本庁舎 (正庁)	中止	
2	5~7	バイスターズチアスクール舞台発表大会	よこすか芸術劇場	未実施	
	11	横須賀市スポーツ表彰式	ヴェルクよこすか	中止	

【体育協会】

種目 40団体加盟

【スポーツ推進委員】

46学区 322名 (定数)

【スポーツ少年団】

登録数 28単位団 (令和3年1月現在)

【市民スポーツ教室】

委託教室 20教室55コース (中止分も含む)

【よこすかドリームプロジェクト スポーツふれあい授業】

・横浜DeNAベイスターズ 小学校・幼稚園を訪問 (回数は未定)
 ・川崎グレイブサンダース 予定なし
 ・横浜F・マリノス 随時募集

横須賀市スポーツ推進計画の令和元年度の点検・評価結果について

1 計画の概要

国が平成29年（2017年）3月に第2期スポーツ基本法計画を策定したことを受けて、本市も全ての部局間を横断的に各部局で所管するスポーツ関連の施策、事業を網羅し、かつスポーツイベントにとらわれずに連携して推進していくために、平成30年3月に横須賀市スポーツ推進計画を策定しました。計画期間は平成30年度（2018年度）から令和7年度（2025年度）の8年間とし、令和4年度（2022年度）に見直すこととしており、スポーツによる地域の活性化、誰もが気軽にスポーツ、レクリエーションを楽しむことができる機会の充実、関係団体、企業と連携したスポーツ施策の推進、及び子どもの健やかな体の育成等に向けた取り組みを推進します。

2 進行管理

「スポーツ推進計画」を実効あるものとするために、計画に位置付けた施策が具体的に執行されているかどうかといったことについて、策定した目標指標に沿って、点検・評価による進行管理を行います。

点検・評価の結果については、毎年、市議会や関係審議会に報告するとともに、市民に公表し、集約された意見については、計画の進行や見直しなどに活かしていきます。策定した目標指標、点検・評価結果については、次のとおりです。

※各指標における目標値は、令和3年度（2021年度）末の数値となります。

指標名	大規模スポーツ大会等の誘致・開催件数	目 標	スポーツによる地域の活性化を図ります。		
		施 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ウインドサーフィンワールドカップの継続開催 ・三笠艦記念スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会の継続開催 		
概 要	大規模スポーツ大会等の誘致・開催件数から本市におけるスポーツ参画人口の拡大を図ります。				
基準値	5大会（平成29年度）	目標値	6大会以上 ※過去の最高値の件数以上		
実 績	平成30年度 （2018年度）	令和元年度 （2019年度）	令和2年度 （2020年度）	令和3年度 （2021年度）	
	6大会	7大会			
摘 要	7大会…ANA ウインドサーフィンワールドカップ、全国女子中学生硬式野球選手権大会、三笠艦記念スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会、バスケットボール女子日本リーグ、全日本フリースタイルトーナメント津久井浜大会、横須賀ジュニアトレイルラン、神奈川県民大会兼国体予選 空手道				

指標名	成人のスポーツ実施率	目 標	誰もが気軽にスポーツ、レクリエーションを楽しむことができる機会の充実を図ります。		
		施 策	<ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ教室 ・市民レクリエーション行事等 		
概 要	市民が週に1回以上スポーツを実施する割合から市民が日常的にスポーツに親しむ機会を増やします。				
基準値	48.4% (平成28年度週に1回以上スポーツや運動をしている人)	目 標 値	65% ※スポーツ基本計画での目標値(成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人(65%程度))		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	—	—			
摘 要	4年に1回の調査のため、令和元年度は未調査 次回は令和2年度に調査予定				

指標名	市民スポーツ教室、スポーツフェスタ参加人数	目 標	誰もが気軽にスポーツ、レクリエーションを楽しむことができる機会の充実を図ります。		
		施 策	<ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ教室 ・市民レクリエーション行事等 		
概 要	市民スポーツ教室及びスポーツフェスタ参加人数から市民の誰もが日常的にスポーツに親しみ、又はスポーツを支える活動に参画する機会を増やします。				
基準値	8,714人(平成23年度)	目 標 値	9,000人 ※平成24～平成28年度の最高値の千人未満を切り上げ		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	9,580人	3,681人			
摘 要	<p>スポーツフェスタ2019の開催が中止となったことが目標値を下回った原因であると考え る。(前年度参加者5,570人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ教室参加者数2,993人 ・スポーツフェスタ2019 悪天候のため開催中止 ・春季レクリエーション・スポーツフェスタ688人 				

指標名	全国大会以上の大会に出場する選手数（生徒は県、関東大会を含む）	目 標	国際大会等で活躍する横須賀育ちの代表選手の輩出を目指します。		
		施 策	・国県体育大会等選手派遣事業		
概 要	国際競技大会や全国大会に出場する選手に対し、報償金の交付や壮行会などを実施して選手の負担軽減とともに代表選手の意識の高揚を図り、市民に誇りと喜び、夢と感動を与え、スポーツへの関心を高めます。				
基準値	2,446 人（過去5年間の平均値）	目標値	2,500 人 ※平成 25～28 年度の最高値を切り上げ		
実 績	平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	
	1,908 人	1,735 人			
摘 要	今後も引き続き全国大会等出場選手に対する支援を継続していく。				

指標名	体育会館の利用者数	目 標	スポーツの場を提供するため、スポーツ施設の整備と円滑な管理運営、学校体育施設等の開放を推進します。		
		施 策	・体育会館、屋外運動施設の管理委託		
概 要	体育会館の効率的な活用を図るため、運営維持管理業務を指定管理者に委託するとともに計画的な施設整備を行い、利用者の増加を図ります。				
基準値	842,346 人（平成 28 年度）	目標値	850,000 人 ※平成 24～28 年度の最高値を切り上げ		
実 績	平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	
	812,034 人	757,162 人			
摘 要	<p>改修工事及び新型コロナウイルス感染拡大による休館を行ったことが目標値を下回った原因であると考えます。</p> <p>【閉鎖があった体育会館及び期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くりはま花の国プール（令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 1 月 14 日） ・北体育会館競技場・小体育室（令和 2 年 3 月 1 日～3 月 31 日） ・全体育会館施設（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） （令和 2 年 3 月 5 日～3 月 31 日（トレーニング室、温水プールは 3 月 3 日から。）） 				

指標名	運動公園の利用件数	目 標	スポーツの場を提供するため、スポーツ施設の整備と円滑な管理運営、学校体育施設等の開放を推進します。		
		施 策	・体育会館、屋外運動施設の管理委託		
概 要	スポーツ施設の運営方法を検討するとともに、計画的な施設整備を行う。				
基準値	97,155 件(平成 28 年度)	目標値	98,000 件 ※平成 24～28 年度の最高値の千人未満を切り上げ		
実 績	平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	
	85,947 人	89,380 件			
摘 要	実績数値は利用件数 基準値年数以降、新規開設施設があったが全体的に利用数が減少傾向となっている。				

指標名	「運動が好き・やや好き」と回答する本市児童生徒の割合	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	学校における体育・健康に関する指導の充実		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の質問紙調査の結果における、「運動が好き・やや好き」と回答した児童生徒の割合と、全国の平均値を比較することから、児童生徒の運動やスポーツに対する肯定的な意識の状況を測ります。(小学校 5 年生、中学校 2 年生)				
基準値	【小学校 5 年生男子】 93.9% 【小学校 5 年生女子】 87.6% 【中学校 2 年生男子】 89.9% 【中学校 2 年生女子】 76.0% (平成 28 年度)	目標値	【小学校 5 年生男子】 94.2% 【小学校 5 年生女子】 88.0% 【中学校 2 年生男子】 90.6% 【中学校 2 年生女子】 79.4% ※平成 26～28 年度の全国平均値の最高値を目標値として設定した		
実 績	平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	
	小学校 5 年生男子 93.2% 小学校 5 年生女子 86.3% 中学校 2 年生男子 89.8% 中学校 2 年生女子 77.9%	小学校 5 年生男子 93.9% 小学校 5 年生女子 88.3% 中学校 2 年生男子 91.8% 中学校 2 年生女子 77.9%			
摘 要	体育的活動の充実と体育・保健体育科の授業改善に取り組み、児童生徒の運動に対する肯定的な捉えを涵養する。				

指標名	1週間の総運動時間が0分の児童生徒の割合	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	学校における体育・健康に関する指導の充実		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の質問紙調査の結果における、1週間の総運動時間が0分の本市児童生徒の割合から、児童生徒の運動習慣の状況を測ります。 (小学校5年生、中学校2年生)				
基準値	【小学校5年生男子】 3.0% 【小学校5年生女子】 5.4% 【中学校2年生男子】 5.9% 【中学校2年生女子】 14.9% (平成28年度)	目 標 値	【小学校5年生男子】 0.0% 【小学校5年生女子】 0.0% 【中学校2年生男子】 0.0% 【中学校2年生女子】 0.0%		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	小学校5年生男子 3.4%	小学校5年生男子 4.4%			
	小学校5年生女子 6.3%	小学校5年生女子 6.6%			
	中学校2年生男子 5.2%	中学校2年生男子 5.9%			
	中学校2年生女子 14.1%	中学校2年生女子 13.9%			
摘 要	全国的に「運動する子とそうでない子の二極化」が課題となっているが、その傾向が顕著であり、改善されていない状況である。また、学んだことを授業以外や実生活に活かしていく実践力の育成を視点とした体育・保健体育科の授業改善に取り組んでいく。				

指標名	児童生徒の新体力テスト 結果の総合評価D・Eの 割合の合計	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	学校における体育・健康に関する指導の充実		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果における、新体力テスト結果の総合判定D・Eの本市児童生徒の割合と、全国の平均値を比較することから、体力下位層の子どもの状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)				
基準値	【小学校5年生男子】 33.1% 【小学校5年生女子】 30.2% 【中学校2年生男子】 34.5% 【中学校2年生女子】 13.7% (平成28年度)	目 標 値	【小学校5年生男子】 29.5% 【小学校5年生女子】 23.6% 【中学校2年生男子】 28.7% 【中学校2年生女子】 12.8% *平成26～28年度の全国平均値の最低値を目標値として設定した。		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	小学校5年生男子 29.2% 小学校5年生女子 25.0% 中学校2年生男子 27.0% 中学校2年生女子 12.7%	小学校5年生男子 35.7% 小学校5年生女子 29.8% 中学校2年生男子 26.2% 中学校2年生女子 9.6%			
摘 要	「運動する子とそうでない子の二極化」が影響しており、体育的活動の充実と運動に対する肯定的な捉えの涵養や実践力の育成を視点とした体育・保健体育科の授業改善に取り組んでいく。				

指標名	朝食を食べない日が多い・食べない児童生徒の割合の合計	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	学校における食育の充実		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「朝食を食べない日が多い」・「食べない」と回答した児童生徒の割合の合計から、学校と家庭の連携による望ましい生活習慣の定着状況を測ります。（小学校5年生、中学校2年生）				
基準値	【小学校 5年生 男子】 3.2% 【小学校 5年生 女子】 3.3% 【中学校 2年生 男子】 7.3% 【中学校 2年生 女子】 4.8% （平成 28 年度）	目 標 値	【小学校 5年生 男子】 0.0% 【小学校 5年生 女子】 0.0% 【中学校 2年生 男子】 0.0% 【中学校 2年生 女子】 0.0%		
実 績	平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	
	小学校5年生男子 3.2%	小学校5年生男子 3.3%			
	小学校5年生女子 3.5%	小学校5年生女子 3.2%			
	中学校2年生男子 6.7%	中学校2年生男子 6.2%			
	中学校2年生女子 5.7%	中学校2年生女子 5.6%			
摘 要	家庭だけの問題として捉えるのではなく、学校が主体となり、保護者啓発用資料等を活用して、家庭とともに取り組んでいく。				

指標名	1日の睡眠時間が6時間未満の児童生徒の割合	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	望ましい生活習慣の確立に向けた支援		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における1日の睡眠時間が6時間未満と回答した児童生徒の割合から、学校と家庭の連携による望ましい生活習慣の定着状況を測ります。（小学校5年生、中学校2年生）				
基準値	【小学校 5年生 男子】 5.3% 【小学校 5年生 女子】 3.3% 【中学校 2年生 男子】 12.9% 【中学校 2年生 女子】 12.6% （平成28年度）	目 標 値	【小学校 5年生 男子】 0.0% 【小学校 5年生 女子】 0.0% 【中学校 2年生 男子】 0.0% 【中学校 2年生 女子】 0.0%		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	小学校5年生男子 3.0% 小学校5年生女子 1.9% 中学校2年生男子 8.8% 中学校2年生女子 9.3%	小学校5年生男子 4.3% 小学校5年生女子 2.4% 中学校2年生男子 9.6% 中学校2年生女子 9.0%			
摘 要	基本的な生活習慣の確立は家庭で行うべきものとされがちだが、「学校が主体となって支援すべきもの」という意識に変えていきたい。				

指標名	児童生徒の体力合計点	目 標	子どもの健やかな体を育成します。		
		施 策	体力・運動能力、運動習慣等の実態把握と調査の活用		
概 要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果における体力合計点の本市児童生徒の平均値と、全国平均値の比較から、子どもの体力の状況を測ります。（小学校5年生、中学校2年生）				
基準値	【小学校5年生男子】52.81点 【小学校5年生女子】54.02点 【中学校2年生男子】40.27点 【中学校2年生女子】48.20点 （平成28年度）	目 標 値	【小学校5年生男子】 53.93点 【小学校5年生女子】 55.54点 【中学校2年生男子】 42.00点 【中学校2年生女子】 49.41点 *平成26～28年度の全国平均値の最高値を目標値として設定した。		
実 績	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	
	小学校5年生男子 53.84点 小学校5年生女子 55.22点 中学校2年生男子 42.15点 中学校2年生女子 49.39点	小学校5年生男子 52.59点 小学校5年生女子 54.23点 中学校2年生男子 42.67点 中学校2年生女子 51.00点			
摘 要	体育的活動の充実と体育・保健体育科の授業改善に取り組み、学校教育全体を通じて計画的に行えるように推進していく。また、学校が主体となって家庭や地域と連携し、望ましい生活習慣の定着を図る。				

特措法に基づく緊急事態宣言に伴う施設休止等方針

1 休止方針

「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」において、県民に対し、人の移動と、人と人との接触機会の抑制を図るため、法第45条第1項に基づき、生活に必要な場合を除き、徹底した外出の自粛を要請している。また、市内の感染状況は依然として高止まりを見せており、予断を許さない状況である。

これを受け、原則休止することを基本とするが、一部の施設においては、現状通りに開放する。

2 休止施設の対応

(1) 休止期間

令和3年1月12日から休止し、国が発出した緊急事態宣言が解除されるまでの期間（令和3年2月7日予定）とする。

(2) 休止施設

休止施設一覧表のとおり

(3) 予約について

休止期間中の対応は以下のとおり

- ・料金収納済みの予約については利用可能とする
- ・予約のみで料金未納（令和3年1月8日締め）の予約及び使用料減免制度による予約についてはキャンセル対応とする。
- ・令和3年1月9日から2月7日までの新規予約は受け付けない
- ・休止対応に基づくキャンセル及び自粛による自己都合のキャンセルについては、キャンセル料やペナルティーを科さないとともに、料金収納済みの場合は還付にも応じる

3 利用可能施設における20時以降の対応について

市の施設を民間事業者等が利用している場合、20時以降の営業及び11時から19時の時間帯以外における酒類提供については見合わせるよう、働きかけること。

4 今後のイベント開催方針について

(1) 市主催の大規模イベントについて

令和3年3月31日まで中止としていた市主催の大規模イベントについて、中止期間を令和3年6月30日まで延長する。

※大規模イベントとは、1,000人程度を超える不特定多数が集まるイベント

(2) 市主催の小規模イベント（屋内外1,000人以内）について

令和3年1月12日から、国が発出した緊急事態宣言が解除されるまでの期間は中止とする。

休止施設一覧表（1月12日～2月7日）

施設名	区分	担当課
コミュニティセンター	交流施設 文化施設	地域コミュニティ支援課
アイクル（会議室等）		リサイクルプラザ
市民活動サポートセンター		市民生活課
ヴェルクよこすか		経済企画課
産業交流プラザ		
総合福社会館		福祉総務課
生涯学習センター		生涯学習課
デュオよこすか		人権・男女共同参画課
文化会館		文化振興課
はまゆう会館		
青少年会館		こども育成総務課
青少年の家		
老人福祉センター		健康長寿課
公郷老人憩いの家		
横須賀美術館	美術館	美術館運営課
自然・人文博物館	博物館等	博物館運営課
ヴェルニー記念館		
馬堀自然教育園		
天神島臨海自然教育園		
ペリー記念館		公園管理課
長岡半太郎記念館・若山牧水資料館		北下浦行政センター
田浦青少年自然の家	野外教育施設	こども育成総務課
有料公園施設	公園屋外有料施設	公園管理課
体育会館（プール含む）	体育施設	スポーツ振興課
温水プール施設		

利用可能施設一覧表

施設名	区分	担当課
横須賀芸術劇場	文化施設	文化振興課
図書館	図書館	中央図書館
横須賀観光インフォメーション	その他	観光課
大楠山山頂休憩所・展望台		
追浜・トンボの王国		水再生課
愛らんど	子育て支援施設	保育課
ドッグラン広場	公園 (代表的な施設)	公園管理課
猿島公園		
しょうぶ園		
三笠公園		
くりはま花の国		
長井海の手公園		
荒崎公園		
光の丘水辺公園		
大田和つつじの丘		
根岸公園		
うみかぜ公園		
海辺つり公園		
駐車場		駐車場

※公園内における各施設の制限はしません

横須賀市のスポーツニュース

○ 東京 2020 オリンピック内定選手・須長由季選手応援プロジェクトの実施

横須賀市唯一の東京 2020 オリンピック内定選手である、セーリング RS:X 級女子の須長由季選手が、オリンピック開催の一年延期を受けて資金面を含めた活動計画の見直しを余儀なくされたことから、市体育協会が「須長由季選手応援プロジェクト」と称し、クラウドファンディング等の募金活動を実施しました。

12 月には、横須賀法人会を中心とした「須長由季横須賀応援団」とともに激励式を行い、世界と戦う須長選手にエールを送りました。



子どもたちに夢を与える横須賀市のオリンピック
**須長由季選手
応援プロジェクト**

東京2020オリンピック種目の「セーリングRS:X級女子」で日本代表に内定している須長由季選手。
2020年7月現在、横須賀で唯一の東京2020オリンピック出場内定者です。
ですが、オリンピックが1年延期となった影響で資金面を含めた活動計画の見直しを迫られています。
須長選手が万全な状態で本番に臨めるように皆さまのサポートをお願いします。@10月16日(土)まで

掲載はこちらが1
<https://camp-fire.jp/projects/view/311718>

寄付の受付は事務局でも行っております。
横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課内 横須賀市体育協会事務局 TEL 046-822-8493

横須賀市体育協会
横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課内

※掲載から頂いた寄付金は、須長選手の強い思いがけず、コープ横須賀むらひとに活用します。本プロジェクトは横須賀市体育協会の取組みです。



横須賀市のスポーツニュース

○ 横須賀クラウドマラソンの実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響によりイベント等の開催が難しい中、ウォーキングアプリ「SPOBY（スポビー）」を使用し、全国のどこからでも参加できるマラソンイベント「横須賀クラウドマラソン」を実施しました。アプリで距離を計測し、条件距離を完走することで参加認定を得ることができるようになっています。

本イベントは市観光協会と共催で実施し、参加者に横須賀の観光地や近代歴史遺産などを紹介することによるコロナ収束後の来訪促進及び市民の方の運動不足の解消、地元横須賀の魅力の再発見を目的として実施しました。

実施期間：令和2年10月23日～令和3年1月18日



横須賀市のスポーツニュース

F・マリノス関連ニュース

○ マスクの寄付をいただきました

横浜F・マリノスより、ホームタウンの3市（横浜市・横須賀市・大和市）へマスクの寄付（15,000枚）をいただきました。

本マスクはF・マリノスが実施した「STAY STRONG TOGETHER プロジェクト」で販売したチャリティーグッズの収益から購入したものをご用意いただきました。



○ 水沼宏太選手より市民の皆さまにメッセージをいただきました

横浜F・マリノス所属の水沼宏太選手より、新型コロナウイルスの影響で様々な影響を受けている市民の皆さま及び子どもたちに向けたメッセージ動画をいただきました。

本動画は、横須賀市 HP「よこすかムービーチャンネル」内「コロナに負けるな！応援メッセージ」コーナーに掲載されています。

動画 URL

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/0520/nagekomi/20200513.html>



@1992 Y. MARINOS

他にも、本市ゆかりの著名人の方々からもメッセージをいただいております。

横須賀市のスポーツニュース

○ 記念艦三笠がトリコロールカラーにライトアップされました

昨年 12 月、カタールで開催されたアジア No.1 クラブを決める大会・アジアチャンピオンズリーグに出場する横浜 F・マリノスにエールを送るために、本市観光課では、公益財団法人三笠保存会のご協力のもと、記念艦三笠を F・マリノスのイメージカラーであるトリコロールカラー（赤・白・青）にライトアップしました。

本企画は 2019 年、F・マリノスが 2004 年以来 15 年ぶりとなる Jリーグ優勝を目前にした際にも実施しており、今回で 2 回目の実施となりました。

実施期間：令和 2 年 12 月 7 日～12 月 20 日



DeNA ベ이스ターズ関連ニュース

○ 今年も「青星寮カレー」が学校給食として登場

昨年秋、市内長浦にある横浜 DeNA ベ이스ターズの選手寮にて選手たちが食べている「青星寮カレー」が市内の全小学校、ろう学校、養護学校の給食で登場しました。

2019 年から開始し 2 年目の実施となりましたが、今回も生徒たちに大好評でした。

↓公郷小学校からは、こんな冊子も届きました。

